



登録文化財保存活用シンポジウム（第3回）

「民間事業者による古民家活用の取り組み」

**参加費
無料**

今年度第3回目のシンポジウムでは、古民家活用について民間事業者からお話を伺い、情報共有を図るとともに、所有者の会として求められることは何かについて考える場を持つことができると考えています。皆さまのご参加をお待ちしております。

◆日時 2025年2月4日（火）14:00～17:00

◆会場 愛知県立大学サテライトキャンパス

名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター（ウィンクあいち15階）

◆参加費無料 募集定員40名（先着順）

※会場の定員に達して以降はオンラインでの参加をお願いします。

オンライン参加申込の方には前日までにZoom接続のご案内を送信します。

オンライン
併用開催

◆プログラム

| 開催時間 | 講師・内容 |
|-----------------------------|---|
| 14:05～ 14:55 | 古民家利活用を基軸としたまちづくり 講師：岡田岳史氏（株式会社つぎと取締役副社長） 地域のお困り空き家（古民家）が、実は疲弊する地域を再生する重要なカギになると私たちは考えます。古民家を地域の文化を宿す大切な器として活用し、人を呼び込み、観光活力を町に再投資する、そんな取り組みの事例をご紹介します。 |
| 14:55～ 15:45 (休憩) | 「村まるごとホテル」「沿線まるごとホテル」の取り組み 講師：嶋田俊平氏（株式会社さとゆめ 代表取締役社長） さとゆめは、2019年には、山梨県小菅村に「700人の村がひとつのホテルに」をコンセプトとする分散型ホテル「NIPPONIA 小菅 源流の村」を開業（村・NOTEと共同出資）。また、2021年には、JR東日本との共同出資会社・沿線まるごと株式会社を設立し、JR青梅線にて、沿線まるごとホテル事業を推進しています。これらの取り組みについて紹介します。 |
| 16:00～ 17:00 | 意見交換 愛知登文会小栗会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。 |

◆参加方法

以下の申込フォームより、2月2日（日）24時までにお申し込みください。

<https://forms.gle/XvUFydGQqymYvQ7Q6>

右のQRコードからも申込が可能です。メール・FAXでも受け付けます。



参加申込書（メール：info@aichi-tobunkai.org FAX：052-961-0561）

| | | |
|-----------|--|---|
| お名前 | TEL | |
| 種別（○印を） | 正会員 特別会員 賛助会員 その他 | E-mail |
| 申込区分（○印を） | 会場参加 <small>定員に達した場合オンライン参加希望</small> | 会場参加 <small>定員に達した場合オンラインでは参加しない</small> |
| | | オンライン参加 |

※ご記入いただいた個人情報は、本イベント以外の目的では使用せず、第三者には提供いたしません。

愛知登文会事務局 名古屋テレビ塔株式会社内
 〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目6番15号先
 TEL (052)-971-8546 FAX (052)-961-0561
 E-mail info@aichi-tobunkai.org
 ホームページ http://www.aichi-tobunkai.org/

◇主催
愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会
 ◇助成
令和6年度文化庁文化芸術振興費補助金
「地域文化財総合活用推進事業」

